

〈 施工説明書 〉

脚(カウンター用部材)

株式会社 **ウッドワン** 〒738-0023 広島県廿日市市下平良1-12-1
商品相談窓口  0120-813-331

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

⚠ 注意 施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



禁止

・屋内専用。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。



必ずおこなう

・ビスは下穴を開けてからしっかりと締め付けてください。

座金外側用・内側用ビスはすき間が生じて緩まないよう、下穴を開けてからしっかりと締め付けてください。材種によってはビスが破損し、テーブル転倒事故の原因となりますので、確実に固定してください。

・飾り脚を取り付ける際はL-25型で必ず補強してください。

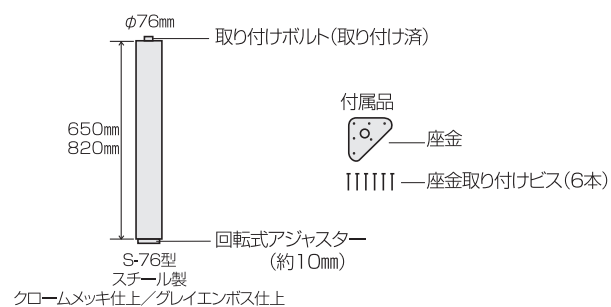
飾り脚だけでは荷重に耐えられず天板が落下する恐れがあり危険です。

S-76型

開梱

梱包を解いたら製品に不良および問題がないかどうかご確認ください。
水漏れなど不具合があった場合は必ず**施工前**にお買い求め店または弊社までご連絡ください。

● 梱包内容(以下の部品をご確認ください)



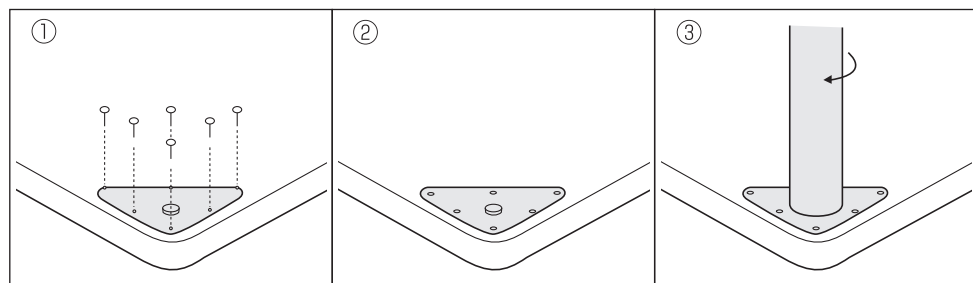
施工方法

■ 脚の長さは調整できません。

S-76型では長さ調整はできません。それぞれの長さに天板の厚みを加えたものが、カウンターやテーブルの高さとなります。
接地面の微調整はアジャスターを回転させて合わせてください。(約10mm調整可)

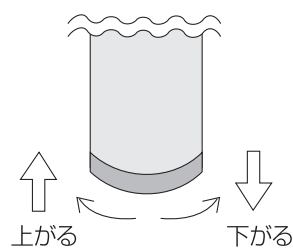
■ 座金と天板(カウンター・テーブルなど)の取り付け

テーブルなど重量のあるものは、天板を逆に置いた上で作業してください。この場合も天板に下穴をあけてください。材種によってはビスが破損することもありますので、この作業は確実に行ってください。
下穴の基準はネジの山から山の寸法に対し80~85%を目安にしてください。
(例) 4mmの径のとき $4\text{mm} \times 80\% = 3.2\text{mm}$ 、 $4\text{mm} \times 85\% = 3.4\text{mm}$ このあたりのドリル刃φを選んでください。



回転式アジャスターの調整

回転式アジャスターは約10mmの微調整が可能です。
必要に応じてアジャスター部で微調整を行ってください。

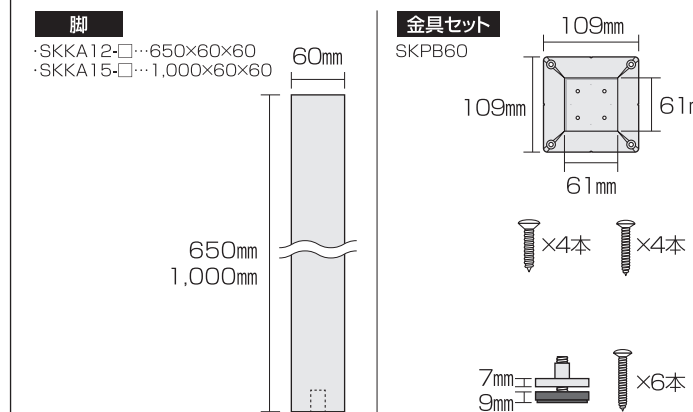


A-66型

開梱

梱包を解いたら製品に不良および問題がないかどうかご確認ください。
水漏れなど不具合があった場合は必ず**施工前**にお買い求め店または弊社までご連絡ください。

● 梱包内容(以下の部品をご確認ください)



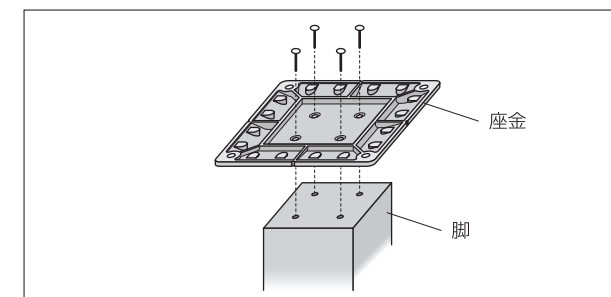
施工方法

■ カウンター・テーブルの高さと脚の調整

本製品は脚の長さが650mm・1,000mmとなっていますので、木口面のセンターに穴がない方を切断して高さを調整してください。
あらかじめ、カウンターやテーブルの高さをお決めの上、必要な長さに切断し、座金に取り付けてください。

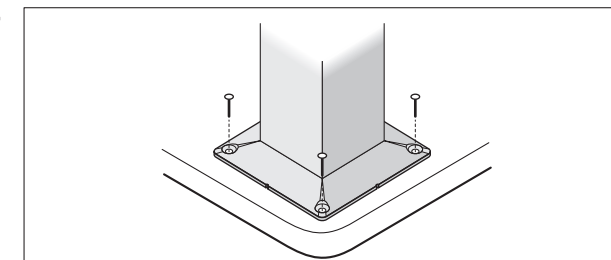
■ 脚と座金の取り付け

座金のくぼみ部分に脚を差し込み、同梱のビスでネジ込んでください。この場合、あらかじめドリルやキリなどで、下穴をあけておくと容易に作業できます。
脚を確実に固定するため、同梱のビスをご使用ください。



■ 脚部と天板(カウンター・テーブルなど)の取付け

テーブルなど重量のあるものは、天板を逆に置いた上で作業してください。この場合も天板に下穴をあけてください。材種によってはビスが破損することもありますので、この作業は確実に行ってください。



回転式アジャスターの調整

回転式アジャスターは約20mmの微調整が可能です。
必要に応じてアジャスター部で微調整を行ってください。

